地域にふれあいと笑顔を広げるおてつだい

2006.8.10 Vol.2

社協だより ハートフルだて

CONTENTS

2 会長就任にあたり
3 平成17年度 決算報告
4 とぴっくす
5 スマイル訪問 伊達デイサービスセンター
6 シリーズ ボランティアグループ紹介
7 ご寄付ありがとうございました
8 ほっと掲示板

夏休み期間中、中高生を対象に行っている“サマーショートボランティア”。生徒たちは各地の老人ホームや授産施設、保育園などでボランティア活動を行い、ふれあいボランティアの楽しさを感じていました。

（保原保育園）

社会福祉法人
伊達市社会福祉協議会

会長就任にあたり

会長
南　忠雄

このたび、理事会におきまして会長に選任されました。誠に光栄であるとともに職責の重大さを考えるとき、身の引き締まる思いであり決意を新たにしておるところであります。

伊達市社協が誕生して七ヶ月が過ぎましたが、当初の基本方針を踏まえ重点目標である「住民がともに支え合い、参加しやすい福祉活動」の推進に向けて働く覚悟であります。

社協は合併に伴い、本所・支所方式を採用し、今までの旧町社協における地域福祉活動を継続して行っております。地域の特性を生かしつつ、合併によりサービスの低下をきたすことなく、広域的な事業により更なる福祉向上のため努力して参ります。

新生伊達市の福祉行政と緊密に連携を取りながら地域福祉推進の中心である社協がその一翼を担い、福祉サービスの水準は高く、皆さんの負担はできるだけ軽減し、そして誰もが安心して暮らせる福祉社会の実現をめざして参りたいと思います。

社協は身近な相談窓口として、また訪問介護や通所介護事業など気軽に利用していただけるよう、より一層のサービス向上に努めるとともに各支所及び施設間の連絡調整のもと、役職員が一丸となり心新たに邁進していく所存であります。

今後も「社協だより」を通し、いろいろな情報をお届けして参りますので、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

新しい役員、評議員が決まりました

合併当初の役員の任期は6月30日、評議員は5月31日までとなっており、このたびの評議員会（5月30日開催）、理事会（7月1日開催）でそれぞれ新しい役員、評議員が選任されました。任期は2年間で社協事業の推進役として尽力していただきます。

副会長
梅津　義昭

理事15名（執行機関）

任期 H18.7.1～H20.6.30

会長	南　忠雄	月舘	学識経験者
副会長	梅津義昭	伊達	学識経験者
常務理事	舟山俊弘	保原	社協事務局長
理事	千葉　勝	伊達	地域代表
理事	吉田　寛	伊達	地域福祉会代表
理事	末永七男	梁川	地域代表
理事	清野征夫	梁川	民生児童委員協議会代表
理事	佐藤昭治	梁川	学識経験者
理事	須永英次	保原	地域代表
理事	酒井きみ子	保原	婦人団体代表
理事	大橋健佑	霊山	地域代表
理事	八島利幸	霊山	民生児童委員協議会代表
理事	菅野玲子	霊山	学識経験者
理事	太田正孝	月舘	地域代表
理事	田代幸之助	月舘	老人クラブ代表
監事	菅井利充	伊達	学識経験者
監事	宍戸榮一	梁川	学識経験者
監事	安田善也	保原	学識経験者

評議員32名（議決機関）

任期 H18.6.1～H20.5.31

鈴木　彰	伊達
佐藤　豊	伊達
阿部文信	伊達
佐藤初男	伊達
吉田　浩	伊達
渡邉忠利	伊達
山本恒雄	梁川
小野洋子	梁川
八巻美代子	梁川
曳地勝正	梁川
齋藤庄市	梁川
高野宥子	梁川
菊池兼夫	梁川
安田重夫	保原
水口長人	保原
小野　進	保原
五幣治男	保原
佐藤　寛	保原
鈴木絢子	保原
齋藤允子	保原
赤坂保明	霊山
草野常雄	霊山
千葉幹雄	霊山
大竹重政	霊山
佐藤末吉	霊山
阿部善武	霊山
松浦武夫	月舘
菅野宗一	月舘
羽賀照雄	月舘
高橋久一	月舘
齋藤善次郎	月舘
千葉吉春	月舘

平成１７年度

決算報告

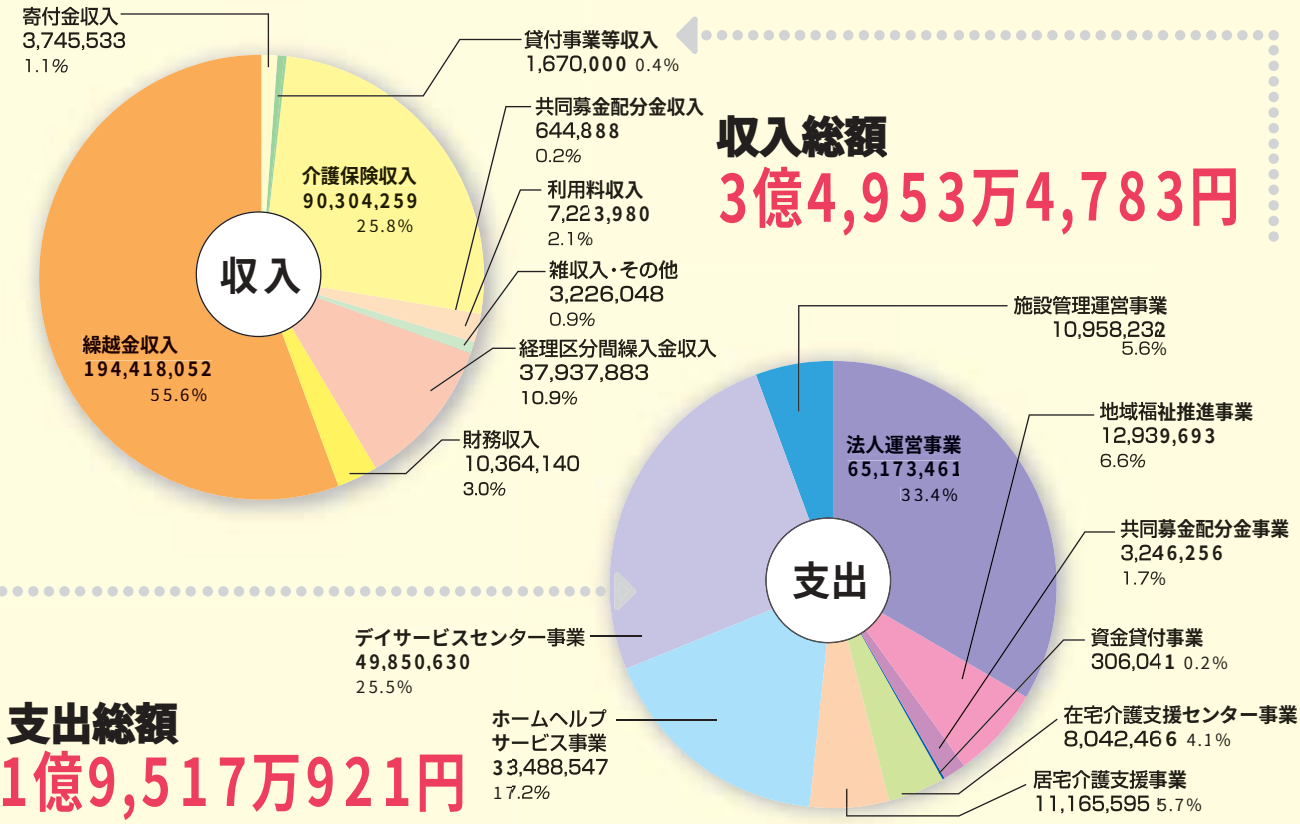
合併のため
旧５町社協の決算を引き継ぎ新市社協の決算へ

平成17年度の決算は、伊達町・梁川町・保原町・霊山町・月舘町社協の合併により12月までの旧5町社協ごとの決算と伊達市社協としての１月から３月までの決算という変則的な報告になりました。

去る５月30日開催の理事会及び評議員会において平成17年度の事業報告及び収支決算が原案どおり承認されました。なお、合併後も旧町社協は支所単位で会計が執行されます。

伊達市社協決算額 平成18年1月1日～3月31日

（単位：円）



概　要

収入の部…年度途中の合併のため、旧５町の繰越金は伊達市社協の収入予算として計上しています
支出の部…法人運営事業・地域福祉事業等で全体の３割、介護保険事業・支援費事業で３割を占めました
繰 越 金…繰越金は新体制の整備、合併に伴うネットワーク構築等のための資金としました

旧5町社協決算額 平成17年4月1日～12月31日

（単位：円）

	伊達町社協	梁川町社協	保原町社協	霊山町社協	月舘町社協	合　計
収入の部	118,419,783	230,185,147	155,881,351	160,606,720	191,903,715	856,996,716
支出の部	104,214,233	151,145,179	125,942,691	113,092,418	168,184,143	662,578,664
繰 越 金	14,205,550	79,039,968	29,938,660	47,514,302	23,719,572	194,418,052

とぴっくす TOPICS

7/20 伊達支所

一人暮らしへ昼食宅配

伊達支所では毎月、一人暮らし高齢者の希望者へ昼食宅配を行っています。調理はボランティアグループや婦人会、JA等のみなさんに交代で作っていただき、この日はボランティア「かすみ草」の8名のみなさんが「エビチリソース」や「はるさめサラダ」など6種類のおかずを作りました。11時30分には71食ができ上がり、早速宅配ボランティアが温かい弁当を届けました。

6/29 保原支所

松陽（しょうよう）中学校で高齢者疑似体験

松陽中学校ではボランティア学習の一環として1年生89名が高齢者疑似体験を行いました。社協保原支所の留目結花（とどめゆか）主事が保原町の高齢者の現状について説明をした後、体験者、介助者、観察者に分かれて疑似体験に入りました。手足に補装具をつけ、階段の上り下りや書類を書いたり、はさみで紙を切るなど細かい動作に戸惑いながらも真剣に取り組んでおり、体が不自由になることの大変さを感じていたようです。

6/13 梁川支所

ふれあいお茶会

梁川児童館では児童館の子どもたちと近くの子どもたちを交えてお茶会を開きました。「ボランティアひろせ」の方々の協力で年２回行っています。畳の部屋の歩き方、お茶やお菓子のいただき方などを、子どもたちにわかりやすくていねいに教えていただき、わんぱくな子どもたちもこの日ばかりは神妙な面持ちで季節の和菓子と抹茶を味わっていました。

7/6 月舘支所

一人暮らしたなばた会食会

毎年恒例になった一人暮らし高齢者のたなばた会食会。今年も30名が参加して、月舘保健センターで行いました。月舘保育所の子どもたちとの交流の後、下手渡（しもてど）地区のボランティアによる舞踊・歌謡ショーを楽しんでいただきました。また、JAボランティア「ゆりの会」のみなさんが「揚げ鶏の香味野菜」「たらのホイル蒸し焼き」など、手づくり料理でもてなし、みなさんは心のこもった料理に頬をほころばせていました。

7/14 霊山支所

デイサービスで小学生と交流

霊山デイサービスセンターの利用者と石田小学校６年生の児童８名が交流会を行いました。児童たちは、霊山総合福祉センターでの施設見学の事前体験をもとに、自分たちで考えたボーリングゲームや円盤投げゲームで利用者の方とふれあいました。

また、折り紙で一緒に「しおり」を作って楽しい時間を過ごしました。

はじめまして

6月27日～29日の3日間、福大附属中学校の3年生が福祉教育の一環として介護実習を行いました。一緒にカレンダー作りをしたり、歌の披露をしてもらったり、あっと言う間の3日間でした。利用者の方たちも刺激のある有意義な時間を過ごしていました。

週２回の利用がとても楽しみです。歌を歌ったりゲームをしたり、家では味わえないわよね！

伊東　のぶさん（90歳）

足腰を鍛えて競馬に行きたいね。馬が走っているのは、とっても気持ちがいいな～

安部　宮吉さん（90歳）

SMILE SMILE スマイル訪問

伊達デイサービスセンター

伊達市箱崎字川端７
☎ 551－2134

伊達デイサービスセンターは阿武隈川が眼下に広がり、愛宕（あたご）山の緑がとてもきれいな場所にあります。月曜日から土曜日まで一日20名の方が利用しており、いつも元気な笑い声が聞こえてきます。

お別れはみんなで大合唱♪

附属中学生よりお便りが届きました

カレンダーのでき映えは？

初めてで戸惑いましたが利用者の笑顔に励まされ3日間有意義な体験をすることができました。何よりうれしかったことは、お年寄りからの「ありがとう」の言葉でした。その言葉で充実した気持ちで毎日過ごすことができました。

わたしたちがお手伝いしています

みんな笑顔で接するよう、心がけています。

所長
菊田久美子

生活相談員
東海林敦子

生活相談員
伊東　寛恵

介護員
八城　恵子

介護員
菅野さとみ

介護員
大場千伊子

介護員
茂木　麻美

看護師
鴫原　重子

看護師
戸田　希奈

シリーズ Series

ボランティアグループ紹介

VOL.1 梁川町「ボランティアひろせ」

会長
高野 宥子（ゆうこ）さん

「無理なく、楽しく、責任をもって」をモットーに活動を続けて行きます

伊達市内で活動しているボランティアグループを紹介します。第一回目は梁川町「ボランティアひろせ」です。会長の高野宥子（ゆうこ）さんにお話を伺いました。

「ひろせ」はボランティアとして歴史があるようですが、発足はいつですか。また、現在の会員は何人位ですか。

ボランティアの大切さを知って

昭和57年に町でボランティア講座を開催し、講座の受講生たちで「ひろせ」を結成しました。当時はボランティアという言葉がまだ広まってなくて行政の方でもボランティアの大切さを広報誌等で呼びかけ始めた時期だったと思います。今年で24年目になりました。4年前には二十周年の記念誌を出したんですよ。

現在は28名で活動していますが、ここ数年、会員が減ってるのが寂しいですね。でも、発足当時の会員が4名いて私も最初から仲間に入れてもらってます。

主にどんな活動をしていますか。

それぞれとのふれあい

私たちの会は「青少年」「高齢者」「障がい者」の3つの委員会に分かれているのが特徴かと思います。会員はどれかに所属して活動しています。

青少年委員会は児童館での小学生とのふれあいが主で、毎週火曜日は横山幸子さんの「お話しおばさんの日」になっており、これまでに300以上の昔話を子どもたちに聞かせました。

子どもたちの真剣なまなざし

高齢者委員会は梁川ホームの行事手伝いや寿健康センターでの週1回のボランティアが主なものです。障がい者委員会は「工房ひろせ」の訪問手伝いが主ですが、この他に視覚障がい者へ広報誌の朗読サービスもしています。

工房ひろせの手伝い

これまでの活動で嬉しかったこと、また、大変だったことなど教えてください。

楽しみながらの活動

嬉しかったことは、以前福島の街中で短大生に声をかけられ、小学生のとき児童館でお世話になったお礼を言われたときですね。大きくなっても覚えてくれていたのが嬉しかったです。楽しみながら活動してきたので大変だと感じたことはないんですが、平成13年に開催された未来博のとき、団体ボランティアで「ひろせ」が環境美化を担当して、炎暑の中でのごみ拾いは暑くて大変でした。

会長としてこれからの抱負を教えてください。

モットーを肝に銘じて

会員が60代から70代なので新会員を増やして会の若返りを図りたいと思います。初代会長さんのモットーである「無理なく、楽しく、責任をもって」を肝に銘じてこれからも活動を続けて行けたらと思っています。

社協に対してボランティアのことで要望などありますか。

若い人たちに入会していただくためにもぜひ、ボランティア講座を開催していただきたいです。

ボランティアグループの活動を支援します

ボランティア活動の推進を図るため、ボランティアグループの活動費を助成します。

応募待ってます!!

■対象とする団体

・ボランティア活動を行うことを目的として設置された伊達市内に住所を有する団体
・行政、JA等他からの助成を受けている団体は対象としません。

■対象とする事業

・福祉または福祉に関連する保健・医療・教育等の分野における先駆的な活動
・児童、障がい者、高齢者等を対象とした活動　・交付決定後から年度内に実施できる活動

■助成金額・助成期間

・1つの事業に対して事業費の８割を限度として助成、５万円上限。
・1つの団体が申請できるのは年間３つの事業まで。（３つの事業の助成金の合計額は８万円限度）
・同じ事業について、３年連続ないし累計３度までの助成とします。

■申込み方法

申込み先　伊達市社会福祉協議会本所または各支所　申込み締め切り　平成18年９月11日

申込みについての問い合わせ　本所地域福祉課　tel 576―4050　fax 574―3525

ご寄付 ありがとうございました

お寄せいただいた寄付金は、
地域福祉向上のため大切に使わせていただきます

叙勲を記念して寄付金を贈る宍戸 清治 様（右）

平成18年5月16日～7月13日受付分（順不同）

一般寄付

宍戸　清治 様（梁川）
一〇会（いちまる） 会長 桑名　達 様（伊達）
旧梁川町職員会 様
梁川ダンスクラブ 様

ご遺志による寄付

伊達支所

小野　英俊 様　渡辺　政英 様
松浦　秀雄 様　三浦　勉 様
小野　建 様　谷　和弘 様
小野　一男 様　鈴木　昇 様
佐藤　禮子 様　本多　節子 様

梁川支所

池田　豊 様　小賀坂政幸 様
飯沼　正光 様　佐藤　邦男 様
中山　貞一 様　三浦　雄一 様
斎藤　七郎 様　古山　良衛 様
秦　時夫 様　佐藤　正 様
佐々木　清 様　渡邉　正敏 様
大槻　浩司 様　園部　キヨ 様
氏家　正二 様　三浦　哲夫 様
渡邉　スミ 様　幕田　利勝 様
八巻　国雄 様　斎藤　亮 様
佐藤　誠 様　坂田　勇人 様
菅野　嘉昭 様　藤島カツ子 様
佐々木ヨネ 様　斎藤　寿夫 様
八巻美保子 様　斎藤　吉治 様
菊地　勇司 様　阿部　誠治 様
齋藤源三郎 様　上田　勝広 様
齋藤　和宏 様　赤間　清逸 様
花輪　郁子 様

保原支所

渡辺　孝二 様　清野ひとみ 様
加藤　和宏 様　脇屋　正博 様
清野　正人 様　佐藤　新一 様
斎藤　幸雄 様　敦賀　基裕 様
石神　敏晴 様　長沢　富男 様
佐藤　幸二 様　野田　則男 様
安田　善治 様　本田　幸一 様
亀岡　高仁 様　高島　健一 様
森藤　繁 様　吉田　幸二 様
古関　義一 様　二瓶　邦男 様
籏野　弘 様　佐藤　勇男 様
佐藤　正 様　菅野美津子 様
安田　正味 様　大橋　秀而 様
三浦　浩 様　橘　寿史 様

霊山支所

大橋与志光 様　今村　文直 様
渡邉　昭男 様　高橋　弥六 様
千葉　一則 様　高橋　忠男 様
大橋　定男 様　斉藤　司 様
引地信太郎 様　丹治　長洋 様
斉藤　友好 様　大橋　政利 様
菅野　春夫 様　大橋　富雄 様
宗像　廣 様　酒井　恒雄 様
八島　正利 様　花水　義典 様
菅野　優 様

月舘支所

阿部　忠義 様　渡邉　敏弘 様
田代　範彦 様　齋藤　照夫 様
北原　充 様　前野　達義 様
前野　二次 様

インフォメーション ほっと掲示板

お問い合わせは本所・各支所へ

本　所　☎576-4050

●**社会福祉大会**
と　き／11月25日（土）　ところ／伊達ふるさと会館

伊達支所　☎551-2139

●**一人暮らし昼食宅配**
と　き／8月24日(木)　9月26日(火)　11月24日(金)
対象者／一人暮らし高齢者（65歳以上）

●**レクリエーション講習会**
と　き／9月5・12・19・26日（毎週火曜日）
ところ／伊達ふれあいセンター
対象者／地域福祉会・ボランティア団体

●**一人暮らし芋煮会**
と　き／10月24日(火)
ところ／伊達ふれあいセンター

●**宅配ボランティア研修会**
と　き／10月中旬　ところ／県南方面
対　象／宅配ボランティア

●**高齢者夫婦のつどい**
と　き／10月下旬　ところ／飯坂方面
対　象／二人暮らし高齢者（75歳以上）

●**介護者のつどい**
と　き／11月初旬　ところ／霊山紅彩館（予定）

月舘支所　☎571-1406

●**介護者のつどい**
と　き／9月下旬

●**一人暮らしバス旅行**
と　き／10月上旬

保原支所　☎574-3211

●**介護者のつどい**
と　き／9月7日（木）　ところ／土湯温泉　向瀧

●**ボランティア講座**
と　き／9月9日（土）から毎週土曜日6回コース
ところ／保原中央公民館　テーマ「共に地域で暮らすために」

梁川支所　☎577-7171

●**梁川寿健康センター・梁川デイサービスセンター合同盆踊り大会**
と　き／8月21日(月)から25日(金)まで
ところ／梁川寿健康センター　対象者／どなたでも

●**高齢者のつどい**
と　き／9月29日(金)　ところ／梁川体育館
対象者／金婚夫婦、寿クラブ会員

●**料理教室**
と　き／10月21日(土)、11月18日（土）
ところ／梁川児童館　対象者／児童館登録児、一般の児童

霊山支所　☎586-3463

●**ニュースポーツ大会**
と　き／8月30日（水）　ところ／霊山体育館
対象者／老人クラブ会員及び一般高齢者

●**職場体験**
と　き／9月11日（月）～13日（水）
ところ／霊山デイサービスセンター
対象者／霊山中学校2年生

●**金婚表彰式**
と　き／9月15日（金）　ところ／霊山中央公民館
対象者／金婚夫婦

相談は無料! ふれあい福祉相談会

日常生活で抱えている、心配ごとや悩みごとの相談を各地区で行います

相談員　佐藤喜一弁護士　相談時間　午後1時～4時

※予約制　本所、各支所に事前申し込みとなります。

9月26日(火)　梁川福祉会館	11月28日(火)　梁川福祉会館
10月　2日(月)　保原中央公民館	12月　7日(木)　伊達ふれあいセンター

小規模作業所「たけの子の家」に車両配分

5月に、赤い羽根共同募金会より車両をいただきました。昨年までたけの子の家には車両がなく、授産製品の販売や古紙の運搬、利用者の送迎などを職員の車で対応していましたが、現在は販売や運搬だけでなく、利用者を乗せて地域の交流会参加にも活躍しています。

あとがき

先日、保原支所で学生を対象にした「サマーショートボランティア」の事前説明会を開催しました。参加の動機を聞いてみると「毎年参加しているから」「子どもが好きなので保育園でやってみたい」etc…。それぞれの思いは違ってもボランティアに参加したい学生が増えているのは確かです。

参加者のみんな、体験ボランティアで夏休みのいい思い出をたくさん作ってくださいね。